

審査項目	評価基準	得点
企業評価	(1)企業の業務実績 ・本業務の目的と同種の、国又は地方公共団体における業務実績はあるか。 ※業務実績表により契約実績数を評価。	25点
	(2)業務実施体制 ・仕様書を踏まえた上で、効果的な人員配置体制となっているか。 ・緊急時の対応等の体制、本市との連携が円滑にできるか。	
価格評価	・提案見積額について、相対的に評価する。 ・提案見積額の提案価格（税抜き）に消費税等を含めた金額が、プロポーザルの提案上限額（税込み）を超える場合は失格とする。 ※評価方法：配点×（見積額のうち最低価格／当該見積額） ※小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位まで算出。 ※見積額に重大な欠落事項があった場合には大幅な減点対象とする。【重大な欠落事項の例】 見積額が他に提出された書類の内容と著しく乖離しており、業務施行が困難と認められる場合など	5点
パッケージ 評価	・【様式8】機能調査表（全25項目）に対応しているか。	25点
提案内容 評価	(1)業務実施方針 ・本業務の課題及び課題解決等についての認識が妥当か。	25点
	(2)業務計画 ・仕様書を踏まえた上で、効果的なスケジュール設定となっているか。	
	(3)評価テーマ①相談機能に関する提案 ・生成AIが自動作成する回答は、具体的なアドバイスや解決方法を示すものでなく、利用者の悩みや困りごとを受け止め、傾聴・共感を示すことで、利用者の気持ちを整理したりストレスを軽減する機能を満たすものであるか。 ・利用者の入力したテキストの文脈、ニュアンス、深読度を読み取り、定型的なお決まりの返答に終始せず、状況に寄り添った自然で温かみのある対話（または不自然にならない共感表現）ができるか。	
	(4)評価テーマ②システム全体の使いやすさ ・使いやすいユーザーインターフェースであるか。（画面レイアウトはわかりやすいものであり、可読性が高く、直感的な操作が可能であるか。） ・アクセシビリティの配慮がなされているか。 ・その他利用者が使いやすい構成があれば評価する。	
	(5)評価テーマ③相談機関との連携に関する提案 ・利用者が相談機関に相談したい場合に、適切な市の相談機関の連絡先等の情報提供の方法や選択肢の提示方法について操作性がよく、わかりやすいか。 ・利用者が希望する場合、市の相談関係機関につなげる機能について、個人情報取得にあたっての本人同意の取り方は利用者にとってわかりやすいか。 ・市の相談関係機関につなげる機能について、情報連携方法はセキュリティ対策が取られているか。 ・市の相談関係機関につなげる機能について、市の関係機関に送られる情報は、氏名・連絡先以外に相談内容の概要またはチャットのログなどが提示される場合は評価する。	
	(6)評価テーマ④効果検証・分析に関する提案 ・市に提供する、相談内容等の統計データの項目、相談内容の分析の方法、提示内容は導入による効果検証及び相談内容や属性、課題の検証に足るものであるか。 ・仕様書で定める「心理状態の改善に資する」点について、科学的・心理学的根拠や、効果測定ノウハウ・実績に基づいているか。	
	(7)評価テーマ⑤セキュリティに関する提案 ・仕様基準を満たし、かつより安全性の高い措置がとられたものであるか。通常の運用時の対応及びインシデント発生時に適切な対応ができるか。	
	(8)評価テーマ⑥独自提案 ・貴社の特徴（特許など）や貴社の本市における取組み実績を活かした提案など、本要領の提案上限額内で実現可能な独自性があるか。	
プレゼン テーション 評価	(1)業務への取り組み姿勢 ・実績に基づく専門的知識や実務経験を有しているか。 ・順序立てて分かり易い説明であるか。 ・説明内容等から熱意や取り組み意欲が感じられるか。	20点
	(2)質疑対応 ・質疑への応答が的確か。 ・説明内容に信頼性があり、理論的で説得力があるか。	
	(3)コミュニケーション能力 ・業務を遂行するコミュニケーション能力を有しているか。	
	(4)総合的視点 ・書類審査、業務提案書等、プレゼンテーション及び質疑を踏まえ、本市の目的を十分に理解した提案であり、他社にない優位性となっているか。	
合計		100点